



社 員 山 口 栄 限 2
刊 行 所 津 市 市 役 所
編 集 兼 焼 津 市 市 役 所
行 集 兼 山 口 栄 限
刷 所 共 有
印 刷 所 共 有
定 価

世界 中
ど こ で も
通 る
メー ト ル 法

菊薫る文化の目

表彰の栄に浴する人々

昭和三十年一月に焼津市表彰規則が公布されてより三度目の有功者表彰が菊花薫る十一月三日焼津市講堂で行われました。この栄えある受賞者は、

- 1 焼津市自治の進展に功績の顕著な方
 - 2 教育、学術、技芸、体育その他文化の振興に貢献された方
 - 3 産業の開発振興に貢献された方
 - 4 社会の福祉、民生の安定、風教の善導及び公共事業に尽された方
 - 5 納税に貢献された方
 - 6 市職員として永年勤続された方
- この方々の功績は永く焼津市有功者としてたゞえられることと思えます。



◇小長谷英一氏
昭和七年四月
惣石工門五四番地

村長一期を務め昭和三十年一月合併に際してその職を去られる迄十四年同年十月焼津市教育委員会委員に就任され現在に及ぶ間地方自治の発展に尽されました。



◇塚本熊治氏
大正十四年
中根新田九八七番地

員三期、村長一期、農業調整委員会委員一期、農業委員二期を務め前後二十五年間地方行政に参与し昭和三十年一月の合併時大富村長として本市自治の発展に貢献されました。



◇山田貞一氏
昭和十二年
坂本九八八番地

来村議会議員二期、助役一期、農業委員会委員二期を務め、前後十五年間地方行政に参与し昭和三十年一月の合併当時東益津村長として本市自治の発展に貢献されました。



◇初代故山口平右衛門氏
明治三十二年
焼津九七番地の一

破損以来石堤の建設に奔走し明治四十年遂に現石堤六百余間を完成明治二十九年には伊豆、神津、三宅兩島方面に於ける漁場を開拓又明治四十三年木屋川に於ける避難港の修築完成に尽力する等、本市産業の発展、住民の保護に貢献されました。



◇故服部安次郎氏
明治四十二年
焼津港湾期
成同盟会を組織、委員長と

なり郷土百年の大計を樹てて防波堤の築造、港灣の期成に当り又同年焼津町生産組合を設立し、前後三十三年間同組合の経営に当り漁民の福利を増進される等本市産業の発展に貢献されました。



◇初代故村松善八氏
明治二十一年
城之腰二五番地

製造方法の研究の結果、輕節の品質の改善に成功して焼津節を完成全国にその品質の優位性を広め販路を開拓し、本市輕節産業の発展に貢献されました。



◇故赤阪音七氏
焼津六四五番地の一

一方明治二十八年以来村議會議員二期、町議會議員三期、郡會議員一期を歴任前後二十三年間に亘り本市自治の発展に貢献されました。



◇故松永いし氏
明治三十五年
中四三番地

創め大正十三年焼津高等裁縫女学校として開校その校長に就任本市唯一の普通高等学校建設の基礎を作り、又前後三十年に亘り婦人会の育成向上に尽力し本市教育文化の発展に貢献されました。



◇故持塚弥吉氏
大正十五年
焼津八四三番地の五

昭和四年築港期同盟会設立の氣運を作りました。以来東奔西走よく大衆の意向を築港実現に向け昭和十四年工事開始の原動力となり漁港完成の礎となつて市勢発展に貢献されました。



◇村松一夫氏
昭和十七年
以来現在に至る迄十五年間職員として精勤されました。



昭和十七年
以来現在に至る迄十五年間職員として精勤されました。

人口動態

集計分	(9月末日)	
世帯	12,730	
人口	70,161	
男女	34,526	
出生	35,635	
死亡	12,429	
出生	1,257	
死産	12	
離婚	7	

被表彰市税完納協力会

- 二区二十三組完納協力会 代表者 曾根 浜吉
- 二区三十七組完納協力会 代表者 横山 欽造 二十区一組完納協力会 代表者 榎井 久市
- 三区二十六組完納協力会 代表者 内田与左門 二十一区四組四班完納協力会 代表者 喜太郎
- 四区二組二班完納協力会 代表者 中野 作藏 二十二区三組三班完納協力会 代表者 杉山 勲
- 九区一組完納協力会 代表者 八木 武司 二十二区四組八班完納協力会 代表者 岩崎 市藏
- 十二区十二組完納協力会 代表者 小林 重一 二十四区三組四班完納協力会 代表者 米吉
- 十四区一組五班完納協力会 代表者 秋山 次作 二十五区一組下組完納協力会 代表者 小池 文太郎
- 十七区一組五班完納協力会 代表者 田村 俊郎 二十八区七組完納協力会 代表者 石田 泰次
- 二十九区十八組完納協力会 代表者 山川 良一
- 三十一区河原二組完納協力会 代表者 久保山 佐吉
- 三十二区一組三班完納協力会 代表者 榎井 久市
- 三十六区一組四班完納協力会 代表者 増田 友次
- 三十九区七組完納協力会 代表者 村松 熊一
- 四十三区三組一組完納協力会 代表者 石川 光治
- 四十二区三組完納協力会 代表者 小泉 利一
- 四十二区三組完納協力会 代表者 小泉 弥一

消防行政に各区の絶大なる御協力を 消防団長に池ヶ谷成三氏

一身上の都合で辞任した前団長として表彰されるなど数々の功績を残して去る九月三十日一身上の都合で辞表を提出しました。

青島金太郎氏(49)の後任団長として池ヶ谷成三氏(55)が任命されました。

齊藤市長は再三慰留に努めました。

辞任した青島前団長は昭和二十三年七月小川町消防団入団と同時にその希望をかれ団長に按てきされ、昭和三十年焼津市に合併するや永井団長の後を継ぎ団長の要職にあること九年余、焼津市消防団はその間消防団最高の荣誉である日本消防協会より「訓練優秀」消防団長に任命されました。

定額貯金の 当せん番号発表

国土建設郵便貯金増加運動の一環として、去る九月一日から一カ月間全国の各郵便局から売り出された第十四回、幸運の割増金つき定額貯金の抽せん会は、十一日(金)午前十時から東京麻布の郵政省会議室で、都内でも郵便局員

（学童）の抽せん器操作により、厳正に行われ、幸運の当せん番号はつぎのとおりです。

なお、賞金（割増金）は十月二十日（水）から各郵便局で支払われております。また次回発行は来年の二月と予定されています。

十一月の行事

- 2、11日 文化祭 (教委)
- 3日 有功者表彰式 (総務)
- 3日 体育祭 (教委)
- 5日 定例教育委員会 (教委)
- 6日 職員採用資格試験 (総務)
- 10日 例規審査委員会 (総務)
- 11日 定例農業委員会 (農委)
- 11、13日 配給所登録変更受付 (産業)
- 15、16日 農産物品評会 (産業)
- 22日 優良商工従業員表彰 (産業)
- 下旬 中小企業移動相談所開設 (産業)

焼津市職員の採用試験公告

試験の対象となる職及び資格

【事務吏員】一般行政一学校教育法による大学(短期大学を除く)を昭和三十一年三月以降に卒業した者又は昭和三十三年三月までに卒業する見込の者で、法律学科、経済学科を専攻した者

【事務員】(一般事務、経理)【技術員】(一般土木)①昭和十年四月二日から昭和十二年迄に生れた者で短期大学を卒業した者又は卒業見込の者②昭和十三年四月二日から昭和十五年四月一日迄に生れた者で、新制高校を卒業した者、又は卒業する見込の者或はこれと同等以上の学力を有すると認められている者、③経理、一般土木を受験する者は前各号により資格のほか次に掲げる資格を備える者に限る。経理一簿記検定三級以上の資格を取得した者。

一般土木一測量士補の資格を取得した者又は取得する見込の者

【消防吏員】(消防士)学歴は問はないが昭和二年四月二日から昭和十五年四月一日迄に生れた男子で左の資格を有する者に限る①身長一五八釐以上、体重五〇斤以上、胸囲は身長二分の一以上の者

②採用された場合は焼津市内に居住し得る者

③受験の手続及び受付期間

申込用紙の請求は総務課人事係で受付ける、

受付期間一昭和三十三年十月二十一日から同年十一月十二日迄、平日は午後四時、土曜日は午前十一時迄に人事係へ

試験の日時と方法

【方法】①第一次試験は教養、専門試験を行う、但し消防吏員については当日身体検査の一部を行う、②第二次試験では口述試験と身体検査を行う、

【日時】①第一次試験は昭和三十三年十一月十七日(日)午前九時

②第二次試験の合格者に後日通知する。

【場所】第一次試験は焼津市立東小学校で行う、

最終合格者の発表

第14回 幸運の定額郵便貯金当せん番号表

等級	賞金	当せん組・番号	
		組	番号
特賞A	30万円	下二桁が51	16788
特賞B	10万円	下二桁が06	16788
1等	1万円	特賞(A)(B)の抽せん以外	16788
2等	1,000円	各組共通	12234
3等	500円	各組共通	下三桁が208
4等	300円	各組共通	下三桁が320
5等	70円	各組共通	下二桁が6
等外	40円	残り全部	

採用資格者名簿の有効期限は昭和三十三年十二月末日まで。

年末特別小口融資

幹旋取扱について

中小商工業者の年末資金の調達を幾分なりとも緩和を図る目的をもつて焼津市、焼津商工会議所並びに焼津信用金庫の協力により左記の通り、年末特別小口融資幹旋の取扱をいたしますから、期間中なるべくはや目に御申込下さるようお願いをいたします。

健康に注意

しましよ

(一)借入申込期間十一月一日より十二月十日まで
(二)貸付金の最高額一金三十万円(運転資金、生産資金に限る)
(三)保証人一人確実な方一人
(四)利息一日歩二銭九厘と県信用保証会の保証料
(五)貸付期間一三月以内

冬を目前に控えて、おたがいに健康には十分注意しましょう。これからはカゼの流行する季節です。病気に負けないように。不眠から身体を鍛え、夜ふかしや食べ過ぎをやめて体の調子を整えることが必要です。いつも手指を清潔に。

農林大臣賞

お米の販売所の変更を受け

去る十月二十日から二十二日迄沼津市金岡小学校において開催された、第三十一回静岡農畜産共進会で、市内中根新田飯塚猛氏出品の鬼(30年12月生雌)が名誉賞に、入賞し農林大臣賞、農共進会長優等賞、その他多数を授与されました。

お米の販売所の変更を希望される方は十一月十一日、十二日、十三日の三日間(毎日午前九時から午後四時迄)の内購入通帳及び印鑑を持参の上、市役所産業課にお申出下さい。

農産物品評会

収穫の季節です。今年も農産物品評会が次のようにひらかれます。

開催日時 昭和三十二年十一月十四日より十六日の三日間
展示日 十五日九時より十六日正午
即売 十五日九時より即売品予約受付を行い十六日午後一時より現物引渡を行います。

道路・堤防をまもりましよう

よく道路敷や、堤防敷などを利用して豆類がつくつてあるのを見かけますが、これは公の敷地を無断使用していると言う事でもあり交通上の支障や、また堤防などに於いては出水時に災害をまねく恐れにもなりますので、現在植え付けしてあるものは、これを早急に撤去して下さい。

ジフテリア予防注射

【第一回】
1日 常盤幼稚園西町分園 1日
2日 常盤幼稚園西町分園 1日
3日 常盤幼稚園西町分園 1日

【時間】各会場共、午後一時半より三時半まで
【該当者】昭和31年7月1日から同年12月31日生れの者又は初回免疫未完了者、小学校入学期の希望者。

十一月の園藝

私達の環境を明るくする

十一月は寒地では初冬、その他の地方では晩秋。だが暖地では年により、三四月頃の陽気がつづくことがあります。従つて今月の手入れは所やその年の天候によつて一様でないが、大部分の植物は冬眠に入る前なので一般に仕事の種類も量も、今までの月よりは遙かに少なくなるわけです。しかし温室栽培をする場合は、防寒保温(作る種類と目的によつては更に加温採光、換気など、手のかかる新

十一月の園藝

なりませぬ。前月にひきつづいて、前月にやれなかつた秋まきの草花や野菜のタネをまきます。タネは苗床や鉢、箱などにまく場

【露地】
温室やフレームにまくものは、ロベリア、ネメシヤ、シザンサス、ユウギリソウ、スイートピー、ルビナス、タカサゴユリ、新鉄砲ユリ(以上草花)、ナス、トマト、レタス、芽シソ、穂シソ、松菜(以上野菜)。

【草花】ガーベラ、日本桜草、福寿草、アカンアス、アワモリソウ、鈴蘭、イカリソウ、フランスギク、ミヤコソス、タマスタレ、ノシメラン、シヤスタターシー、ハルシヤギク、段菊、キリンソウ、クサキョウチクトウ、トリトマ、浜菊、除虫菊、リボンクラス、雪割草、キキョウ、モモバキキョウ、紫蘭

【野菜】前月に株分けできなかったものと、アスパラガス。

【草花】パンジー、デージー、金魚草

【野菜】カンラン、子持カンラン、プロツコリー、カリフラワー、タマネギ、ネギの苗、(以上露地) ナス、トマト、キュウリ、トウガラシ、マスキメロン、レタスの苗

【野菜】子持カンラン、カンラン、プロツコリー、ナタネ、カリフラワー、フキ、ミヨウ、アスパラガス、タマネギ、ウド、食用ユリ、京菜、イチゴ(以上暖地)。

【果樹】暖地では、たいていの種類の苗木は植付けられます。